

平成 30 年度 日本財団助成事業報告書
「子どもの貧困対策に係る事業基盤の構築」
(特定非営利活動法人 Learning for All)

事業内容	経営管理体制の構築、広報・資金調達活動、プログラム開発
実施期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
実施場所	東京都
詳細	<p>①経営管理体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> - 社員に求める行動規範の策定、階層別研修制度の構築・実施 - 経理・財務の業務フローおよび役割分担の見直し、改善による業務効率化の実施 - 各種危機管理マニュアルの刷新 - システム導入による情報管理の一元化、情報管理セキュリティの向上 <p>②広報・資金調達活動</p> <ul style="list-style-type: none"> - 資金調達 <ul style="list-style-type: none"> - 企業、経営者向け営業活動による大口寄付獲得 - 企業内プレゼンおよび活動説明会実施による会費獲得（会費対面） - Web広告およびコンテンツマーケティングによる会費獲得（web） - 既存継続会員からの寄付獲得 - 新規事業からの事業収入獲得 <p>③プログラム開発</p> <ul style="list-style-type: none"> - 子ども支援者向け研修の新規開発・実施 - 新規事業の企画・運用開始
<p>【成果】</p> <p>組織基盤の強化により、全従業員がより自身の組織内における役割を明確にしながら効率的に業務を遂行できるようになりました。また、新規入職者の受け入れに際しても、行動規範など明確に共有することができ、組織文化のスムーズな導入およびより早期な活躍の推進を実現することができました。</p> <p>資金調達につきましては、大口寄付・出張プレゼン・イベント・web全て概ね目標達成することができ、さらに新規事業での資金獲得も目標を前倒しで達成できており、長期的な財源確保の基盤確立を実現することができました。</p> <p>プログラム開発につきましても、子ども支援スタッフへの研修を開発することにより、</p>	

今後継続的にLFAの支援現場を支える大きな基盤を作ることができました。

・経営管理体制の構築

- 行動規範の策定、階層別研修および全職員合宿を新規企画・実施いたしました。これにより全従業員のビジョン達成への一体感醸成、士気向上による生産性向上の基盤を構築することができました。
- 経理・総務部門におきましても、業務フローの見直しやマニュアル等の刷新、情報管理システムの導入により、業務効率化および危機管理体制の構築を実現いたしました。
- 要因といたしましては、プロジェクト整理、および職員採用ページの刷新、職員インタビュー動画制作、HP刷新などの効果によりプロジェクトを推進できる優秀な人材を確保できたこと、計画的に業務を進捗できたことがあげられます。

・資金調達

- 資金調達全体にかかる施策の成果として、HPや寄付LPおよび団体パンフレット等の刷新、コンテンツマーケティングの開始により、HP経由での問い合わせが昨年度比月平均約9倍（2件→18件）、HPのPV数が約63倍（160→10,000）に伸びました。
- 上記の影響に加え、大口寄付においては過去繋がった顧客に丁寧なアプローチを続けることで長期的に寄付獲得につなげることができ、目標を大きく上回る成果をあげることができました。
- 今年度より体制を立て直したwebでは、継続的なキーワード精査、ターゲットの見直し、LP改修等により、概ねターゲットとなる層を明確にすることができました。これによりこれまで獲得することができなかった10万円以上の単発寄付も継続的に獲得することができるようになり、目標達成に至りました。
- イベントにつきましても、月に3~4回実施することでPDCAサイクルを高速で回し続け、ターゲット層を明確にし、集客や講演内容での訴求軸の精査などにより寄付率30~50%を安定的に実現できる成功パターンを掴むことができました。